

日本国政府による水際対策の緩和のお知らせ

2022年2月18日

日本国政府は、外国人の新規入国を原則禁じた新型コロナウイルスの水際対策を3月から緩和することを表明しました。

入国者数を一日5,000人に引き上げ、入国後7日間の待機期間を基本として、一定の条件を満たす場合には待機期間を3日間に短縮もしくは不要とするなど、本格的な緩和の方針が示されました。

今後、関係機関への手続きなどを東北大学が責任をもって行い、皆さんの渡日に向けて万全の体制で臨みます。

なお、水際対策については時々刻々と変化します。感染状況の悪化の兆しが見られた場合には見直すこともあります。東北大学では皆さんに以下のウェブページに最新情報を掲載してお知らせします。

TU サポートホームページ

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/en/>